

28工第1371号
平成28年7月28日

一般社団法人福岡県LPガス協会長 殿

福岡県商工部工業保安課長



長期放置容器における液化石油ガス漏えい事故の防止について（依頼）

貴協会におかれましては、液化石油ガス事故撲滅に向け、会員の自主保安活動の充実に努められているところであります。しかしながら、平成28年6月福岡県内において、長期放置容器(50kg)より液化石油ガスが4時間以上に亘り漏えいし続ける事故が発生しました。

今回の事故は、平成元年頃に納屋に設置され放置された容器が、経年劣化により腐食し液化石油ガスが漏えいしたものです。

容器からのガス漏えいは、一旦漏れ始めるとガス漏れを止めることが困難であり、爆発・火災に至る可能性が高く非常に危険です。

つきましては、放置容器が存在しないよう日ごろ台帳・PC等による適正な容器管理を行うとともに、とりわけ配送委託先の変更時や空き家の容器管理には、定期的な確認を行うようお願いいたします。

また、万が一容器よりガス漏えいの場合は下記事項に留意の上、対応をお願いします。

記

- 1 容器よりガス漏えいが発生し漏えいを止めることができない場合は、直ちに消防・警察への通報を行うとともに、近くの販売事業者や卸元に協力を求める。
- 2 ガス漏れ検知器等により火災警戒区域の設定等の支援を求める。
- 3 現場広報
 - (1) 火災警戒区域内への関係者以外の立入禁止
 - (2) ガス器具、電気器具等火気の使用禁止
 - (3) その他必要事項
(例) 避難誘導、交通誘導、九州電力への連絡
- 4 福岡県LPガス協会・福岡県工業保安課（各中小企業振興事務所）へ報告を行う。

<問い合わせ先>

工業保安課LPガス火薬係

電話：092-643-3439 担当：野崎、末吉

事故の詳細については
「福岡県高圧ガス保安情報net」
<http://f-kouatugas.com/>

6月15日(水)

長期放置容器によるガス漏えい

50kg容器(底部)腐食によるピンホール

